

島根大学

島根大学農林業就業希望者支援リカレント教育プログラム

島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター

令和3年度「DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」に島根大学生物資源科学部附属生物資源教育研究センター（演習林および農場）から申請していた「島根大学農林業就業希望者支援リカレント教育プログラム」が採択されました。令和4年9月から令和5年2月までの事業期間で、島根県内で農林業への新規就業を希望する者を対象とし、島根労働局、島根県、島根県立農林大学校など県内諸機関と連携しながら、農林業に就業できるよう支援します。具体的にはコロナ禍により普及したオンライン講義システムを活用し、農林業に必要な知識と技術をオンデマンド講義とともにオンデマンド実習を通して提供する予定です。とくにスマート農林業についての講義実習を取り入れることで農林業DXに関心のある受講生の要望に応えたいと思います。

現在50名をこえる受講生がオンライン授業サイトに登録され、動画視聴を通して農林業就業の基礎を学んでおられます。11月12日（土）には、秋晴れの中、鳥取県日原郡日南町の木材団地、伐採現場、新植地、苗木生産工場を見学してきました（写真1）。

本プログラムの受講生は随時受付中ということで、今後もさらに受講生が増えることが期待されます。



写真1. 日南町内の若齢林分の様子